

## 平成26年 福岡学園重点項目（平成26年1月6日 福岡学園理事長）

### （口腔医学の確立・育成）

1. 「口腔医学」の理念を、関係諸団体、大学、社会等に理解していただくよう努める。関連教育カリキュラムの充実を図るとともに、他大学、医療団体等との連携体制を強化する。

### （教育の質の向上）

2. 教育・研究・医療に適切に対応できる弾力的な教員組織の構築を図る。ロボット実習や医科系実習を充実させ、臨床実習の質向上に努める。新たな教育評価制度の導入に取り組む。短期大学基準協会の第三者評価受審の対応に万全を期する。

### （優秀な学生の確保）

3. 意欲と能力ある目的意識の明確な学生確保に向けて、多様な選抜方法を検討・実施する。募集活動の効率化を推進する。学生の経済的支援の拡充等、魅力ある大学づくりに努める。

### （国家試験対策等）

4. 歯科医師国家試験における新卒者合格率の上位定着、共用試験全員合格を目指す。また歯科衛生士国家試験、介護福祉士卒業時共通試験について全員合格を達成する。

### （大学院教育および研究の質の向上）

5. 入学定員確保を目指すとともに、社会人の受入体制を整備する。国内外の先進的研究施設への派遣や共同研究を推進する。各研究センターの特性を生かした多領域での研究強化を図る。科研費のほか、学術研究振興基金や厚労省研究助成等の獲得に努める。

### （安全で良質な医療の提供）

6. 新医療情報システムを導入し、診療の円滑化と経営強化を図り、診療科ごとの目標達成に努める。口腔医療センターの充実を図るとともに、改築計画に基づき新病院建設を推進する。

### （地域の保健・福祉への貢献）

7. 介護老人保健施設と介護老人福祉施設は、地域の保健・福祉のモデル施設としてサービス等の充実に努め、入所者の確保を図る。学内外の教育研究機関等の教育、研究、研修の場として充実させる。

### （社会連携・国際連携）

8. 地域連携センターを核として、自治体、医療団体および地域との連携を構築し、地域医療人育成と健康長寿社会の実現を目指す。欧米大学等との交流協定締結を促進する。

### （財務・人事）

9. 教育研究の振興、地域連携活動の充実のため、自己資金の確保に努める。経常費補助金および寄附金の増収を目指す。評価基準の見直し等、人事考課制度の改善・充実を図る。

### （安全管理・法令遵守）

10. 各種法令や職業倫理を正しく理解し、社会から信頼・共感の得られる行動を実践する。快適・安全で環境に配慮したキャンパス整備を図る。秩序と活力ある職場づくりに努める。